

1Fテーマプログラム

(「食」に絞り込んだ遊びプログラム)

ゴンの世界を再現

基本的な役割は、「気づき」の場。
ゴンの世界の中で、食の大切さ、食と自然・人間の関わりを再確認。



全体イメージ

ゾーン1

食と体の関係

体には、食べ物(栄養)がとても大切。私たちの体は、食べ物を待っている。

五感とともに消化体験 「ゴンの体内スベリ台」

チャレンジタワーが、全長数10mの大型スベリ台に変貌。子供たちは、食べ物になって食道～胃～腸と滑り落ちながら消化体験。食べ物をしっかり栄養に変える体の不思議を体感する。



ゾーン2

食への 欲求・情熱

食こそがパワーの源、生きる喜びであることを再確認。

食のパワーってすごい! 「スパイラルシアター」

ゴンの母親を説明役に、植物から猛獣まで、食べるシーンの連続映像を通じ、生き物が見せる食への情熱を表現。食こそが活力の源であり、喜びであることを再確認する。



ゾーン3

自然がくれた 食素材

穀物・野菜・肉・魚。自然の賜物である食材のことを知る。

食材のことをもっと知ろう! 「ゴンの食材広場」

造形の一部になった穀物・野菜・果物・肉・魚など、いろいろな食材にふれ、その姿や、起源、効能について知りながら、食が大地や海の恵みであることを実感する。



ゾーン4

食材を生かす 智恵

加工し、保存する。安定した食を確保する智恵にふれる。

人間の智恵ってすごい! 「食のびっくりギャラリー」

パンやチーズ、納豆などの身近な加工・保存食。意外な原料(素材)や、加工品が生まれたエピソードなどに親子で驚きながら、自然の恵みを上手に生かしてきた人間の智恵を知る。



2F 拡充プログラム

(「食」を含めたバリエーション豊かな展開)

ゴンをパネル等にアイキャッチ的に展開

基本的な役割は、より実践的な体験、創造、チャレンジの場。

「食」に「遊び」と「スポーツ」を加えた3つのゾーンで構成。

いずれも「元気」を象徴する、「食」「遊び」「スポーツ」という3つのゾーンで展開していく。

食

食のゾーン

調理の楽しさを実感！

「わくわく体験キッチン」

世界・日本の様々な食べ物を親子でこねて、切って、混ぜて、焼いて、煮て、揚げる。
五感をフルに使った食づくり体験。



食のゾーン

フルーツからハガキやインクを作ろう！

「フルーツ郵便」

バナナの茎から作られるハガキ、フルーツでつくられたインクで思いの絵ハガキを書いて、友人・家族、自分に愛・地球博の記念を送る。



遊び

遊びのゾーン

新しい遊びを体験する、自分で創る！

「未来の遊びの宝箱」

おもちゃ、ゲーム、マンガなど、子供たちが大好きな最新の遊びが大集合。
自由に発想しながら新しい遊びを考えるワークショップで新しい遊び創造にもチャレンジ。

遊びのゾーン

身の回りの素材で面白アート！

「工作ワンダーランド」

子供の創作指導のアーティストを交えて、身の回りのものや廃材を使った面白アートや工作を楽しむ。

遊びのゾーン

創造力をかきたてる不思議な世界。

「アニメーションファンタジー」

アニメーターを交えて、アニメーションの世界を楽しみ、みんなの創造力に火をつける！



スポーツ

スポーツのゾーン

スポーツを切り口に体や食の秘密に迫る。

「スポーツの科学」

スポーツを様々な視点から科学する。プロスポーツ選手との体力勝負など、思わず挑戦したくなる体験型の展示装置を用い、体を動かしながら、食事や健康を含めたスポーツとの関わりを体験。

